

# 平川小学校での 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

## 〔開催概要〕

日時：平成18年11月22日（水） 19:00～20:00

場所：平川小学校 体育館

※ 平成18年度の地域巡回型の3回目として開催

平成18年12月

鹿児島市 市民参画推進課

# 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00

場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	平川町 男性	<p>① 安心安全なまちづくりには、各地域により異なる事情があるので、地域の声を聞いてほしい。</p> <p>地域の道路には、明かりがなく暗い部分があるため心配です。</p> <p>② 市街地周辺の道路と比べ、地域の農道がせまいため、整備を行ってほしい。</p> <p>平川駅を利用する学生などが、急いで通行することが多く、危なく感じています。</p>	<p>① 安心安全なまちづくりは、条例を制定し、市政の重要な基本課題として掲げており、地域の皆様にご協力いただきながら進めております。</p> <p>防犯灯や街路灯は基準に基づいて設置しておりますが、各地域で環境が異なるため、地域の実状を聞きながら、安心安全なまちづくりのための基幹整備を進めたいと考えております。</p> <p>② 市道や農道、里道には、それぞれの役割があり、幅員や側溝の整備などを行っております。</p> <p>各地域で環境が異なるため、地域の実状を聞きながら、整備を進めたいと考えております。</p> <p>ご指摘の件は、担当部局に指示し、調査のうえ、必要な対応をとるよう努めてまいります。</p>	<p>市民局</p> <p>建設局</p> <p>市民局</p> <p>経済局</p>	<p>① 鹿児島市では、「安心安全まちづくり条例」を制定し、現在、様々な取組みを積極的に実施しております。</p> <p>防犯灯については、地域の暗がり解消し、犯罪を防止するため、自主的に防犯灯を設置し維持管理する町内会等に対して、補助金の交付を行っております。</p> <p>また、町内会と町内会のはざまの部分については、そのいづれかの町内会等が申請し、設置要件を満たす場所であれば、鹿児島市が設置した後、町内会へ譲与し、維持管理していただく特設防犯灯の設置事業も行っております。</p> <p>それぞれの町内会の実情に応じて、この制度の活用をご検討いただきたいと思います。</p> <p>また、道路照明灯については、設置要綱を定めており、道路交通の安全と円滑化を図るために、交差点や横断歩道のほか、幅員が急激に変化する場所など、基準に該当する場所に設置しております。</p> <p>地域で道路照明灯の設置希望がある場合には、ご相談いただきたいと思います。</p> <p>今後とも、市民の皆様や警察などの関係機関と一緒に、これまで以上に安心して暮らせる安全なまちを築いてまいりますので、各地域の安心安全に関する具体的な実情についてお聞かせいただきたいと思います。</p> <p>② 農道の整備や改良は、地元からのご要望をもとに整備を進めており、ご指摘の農道についても、現地を調査いたしました。</p> <p>農道を拡幅する場合は、その土地所有者の寄附承諾のうえ、一定基準を満たすものについて、要望箇所の緊急度や、重要度、経済効果等を総合的に勘案し、整備を進めております。</p> <p>今後とも、これらを踏まえて、全体的な農道の整備を進めてまいります。</p>

# 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日(水) 19:00~20:00

場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	平川町 男性	<p>平川地域では、国道の拡幅で移転が進んでおり、少子高齢化が進んでいます。</p> <p>小学校は地域の中心だと思いますが、生徒数が40人前後と寂しい状況です。</p> <p>それぞれの地域で同様の問題があると思うが、地域の活性化にどのような策があると考えていますか。</p>	<p>現在、国道の拡幅や、それに付随する県道や市道の整備が進められています。</p> <p>これらの基幹道路の整備が、地域の活性化につながると考えております。</p> <p>また、小学校区ごとに設置している校区公民館を中心とする、地域づくりが重要であると考えております。</p> <p>少子高齢化は、市内のいたる地域でも進行しており、各地域の実状に応じた事業を、校区公民館で展開するよう検討しております。</p> <p>各地域にある大切な文化などを継承し、地域の皆さんによる、地域に根ざしたまちづくりを進めることが、地域力の充実につながると考えております。</p>	<p>企画部</p> <p>教育委員会</p> <p>市民局</p>	<p>鹿児島市は、多様な特性を備えた都市であり、商業や工業の集積が進んだ地域もあれば、住宅や農地、さらには森林が広がる地域もあります。</p> <p>平川地区については、基本的には農村地域であることから、豊かな自然環境を保全、活用しながら、集落機能の活力を維持、増進するため、計画的な土地利用を図るとともに、農地、農村環境の整備や道路等の生活環境の整備を進めてまいります。</p> <p>また、これまでに、小学校区を単位とした校区公民館を活動の拠点として、様々な事業等が展開されており、特に、昨年度から「わがまち自慢づくり支援事業」を2年間の計画で実施しております。</p> <p>平川校区では、「笑顔であいさつ ふれあいのまち平川」をスローガンとし、「校区夏祭り」などの事業を展開していただいております。</p> <p>それぞれの地域に根ざした市民文化の創造に向けて、市民主体の自主的、創造的な文化活動の促進に努めるとともに、地域の文化財や郷土芸能を保存、継承することで、ふるさとへの誇りと愛着心を培い、地域の活性化を図っていただきたいと思います。</p> <p>今後とも、校区公民館運営審議会を中心に、それぞれの地域の良さを生かした様々な事業が展開され、地域がより活性化されていくものと期待しております。</p> <p>また、地域の活性化を図るためには、地域を代表するコミュニティ組織である町内会などが中心となった活動も重要であると考えております。</p> <p>町内会などを対象とした各種の補助制度を設けており、地域での活動を積極的に支援しておりますので、ぜひご活用いただきたいと思います。</p> <p>&lt;平川地区の具体的な施策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会や校区公民館を単位としたコミュニティ活動の促進</li> <li>・農業生産基盤や生活環境の整備</li> <li>・市街化調整区域の住宅建築等の促進</li> <li>・市営住宅の建設</li> </ul>

## 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00  
場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	平川町 男性	<p>① 市の第4次総合計画における平川校区の位置づけはどのようになっていますか。</p> <p>② 平川地域の町内会では、未加入者が少なくありません。 現在、市内にはどのくらい未加入者がいますか。 また、行政の指導は行っていますか。</p>	<p>① 第4次総合計画に基づく平川地区の取組みとして、基幹道路の整備やグランドゴルフ場の整備などがあります。 各地域で環境は異なりますが、その特性を活かしながら、最低限整備すべきものは、全市的に同じような環境となるよう進めてまいりたいと考えております。</p> <p>② 地域のまちづくりは、地域力で担えるよう「地域力」の充実を進めておりますが、町内会の加入率の低下は、大変重要な課題です。 現在、町内会の加入率は63%程度であり、年々下がっており、今後の地域を考えるなかで、大変危惧する要因であると考えております。</p> <p>市政広報などで呼びかけておりますが、加入率はなかなか上がらない状況です。 とくに、マンションの建設が多くなっており、町内会の加入や組織づくりに不慣れであることが多いと考えております。</p> <p>現在、新たに、職員自らが各地域に入り、町内会加入の必要性などを説明し、地域の活性化を進めるよう検討しております。 職員の加入率は80%程度の現状ですが、まずは全職員の加入を促進していきたいと考えております。 職員が地域の方々と一緒になって、地域力の充実を図ってまいりたいと考えておりますので、皆様のご協力もお願いいたします。</p>	<p>企画部</p> <p>市民局</p>	<p>① 平川校区を含む谷山地区は、鹿児島市の副都心として重要な役割を担っている地区であることから、幹線道路網の整備をはじめとする交通体系の整備等を進め、地区全体が発展するよう取り組んでまいります。 また、平川動物公園や錦江湾公園、ヨットハーバー等を活かし、スポーツ・レクリエーション機能を高めるほか、都市型農業の振興などを図っていくこととしております。</p> <p>② 町内会は、地域住民の自主的な総意に基づいて組織される住民自治組織です。 現在、地域社会への帰属意識の希薄化などにより、加入率が年々低下する傾向にあります。 鹿児島市全体の加入率は約63%となっており、総世帯数約25万世帯のうち、約9万世帯が未加入の状況となっております。</p> <p>地域コミュニティ活動を促進するため、より多くの市民の方々に町内会に参加いただけるよう、現在、次の取り組みを行っており、今後とも、町内会への加入促進に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のひろばや市民便利帳による加入の呼びかけ</li> <li>・加入の呼びかけのチラシやポスターを作成し、転入者への窓口での配布、各町内会への提供</li> <li>・不動産業者などへの加入促進の協力依頼</li> <li>・マンションなどの建築主への加入促進の協力依頼</li> <li>・町内会の活動に対する各種補助制度の創設など</li> </ul>

# 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00  
場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	喜入瀬々串町 男性	先日の新聞報道で、魅力ある農業公園の構想が語られていました。できれば、喜入地域にも整備してほしい。	<p>合併により農業地域が広がり、循環型社会の農業公園の整備を計画しております。</p> <p>大型の公園を予定しており、生産するところを見て、食べて、また実際に生産を体験していただきたいと考えております。</p> <p>公園の整備は、それぞれの地域に、計画的に行っており、喜入地区には大きな公園があります。</p> <p>それらを活用した農業公園の整備なども検討しております。</p> <p>農業公園をどの地域に整備するかは今後の課題であり、行政だけではなく、農協や生産者などの民間の方々と一緒につくる公園として検討してまいります。</p>	経済局	<p>観光農業公園（仮称）については、基本計画の選定条件に基づき、建設予定地を検討しております。</p> <p>今後、谷山地域、伊敷地域、吉野地域、桜島地域、吉田地域、喜入地域、松元地域、郡山地域から、それぞれの候補地を選定したうえで、比較検討してまいります。</p>
5	下福元町 男性	<p>都市計画（マスタープラン）があると思うが、谷山地域における道路の整備計画はどうなっていますか。</p> <p>現在、平川地域から天文館までバスで1時間近くかかるため、循環道路の整備が必要だと考えています。</p> <p>また、南部斎場から平川地域の山沿いにかけて、未開発の土地があるが、開発の計画などはありますか。</p>	<p>合併により旧5町の地域が加わったため、現在、「かごしま都市マスタープラン」の見直しを進めております。</p> <p>マスタープランのなかで、道路や河川の整備などを位置づけておりますが、道路整備の記載は、主に基幹道路について記載しております。</p> <p>幹線市道の整備については、平成17年度に策定した「鹿児島市幹線道路整備計画」に基づき、限られた予算のなかで整備できるものは整備していきたいと考えております。</p> <p>ご指摘の南部斎場付近の道路整備は、市域全体の道路整備の計画を検討するなかで、現場を調査し、検討してまいります。</p>	建設局	<p>「かごしま都市マスタープラン」の中では、谷山地区の交通体系整備の方針として、鹿児島南北幹線道路や南薩縦貫道など、広域道路等の整備を促進し、また、南清見諏訪線や御所下和田名線などの幹線道路の整備を進めることとしております。</p> <p>また、喜入地域と谷山地区を結ぶ幹線市道の整備については、より安全で円滑な交通の確保を図る観点から、特に強化を図る必要のある幹線市道として、平川動物公園付近から県道谷山知覧線を結ぶ新設道路の整備に取り組むこととしております。</p> <p>平成18年度は、現況調査やルート案の選定を含めた概略設計を行っております。</p> <p>整備にあたっては、関係機関や関係権利者などの協力が不可欠であることから、今後、計画ルートを踏まえ、関係者のご意見を伺いながら、事業化に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p>

# 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00  
場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	喜入瀬々串町 男性	<p>喜入地域から市街地に行く道路は、現在、国道1本しかない。 防災面も考慮すると、山側に、もう1本のバイパス道路が必要ではないかと思ひます。 新市の新設道路は、地権者の同意や協力などが必要であるが、旧喜入町では、もう少し柔軟に行政の支援があったように思ひます。</p> <p>また、新設道路が困難であれば、野屋敷にある農道を拡幅するなど活用して、山側に接続道路の整備を考えてほしい。</p>	<p>国や県の厳しい財政事情のなかで、基幹道路が整備できていないのが現状ですが、合併により喜入地域も含めた、一体的な整備が可能になったと考えております。</p> <p>また、新設道路は、受益者となる地権者の理解を得ながら進めることが基本であると考えております。</p> <p>ご提言の野屋敷線の整備については、災害時の対応や地域の生活向上のために、財源を考慮しながら、全体的な道路計画のなかで十分に検討していきたいと考えております。</p>	<p>建設局</p> <p>経済局</p>	<p>喜入地域と谷山地区を結ぶ幹線市道の整備については、より安全で円滑な交通の確保を図る観点から、特に強化を図る必要のある幹線市道として、平川動物公園付近から県道谷山知覧線を結ぶ新設道路の整備に取り組むこととしております。</p> <p>平成18年度は、現況調査やルート案の選定を含めた概略設計を行っております。</p> <p>整備にあたっては、関係機関や関係権利者等の協力が不可欠であることから、今後、計画ルートを踏まえ、関係者のご意見を伺いながら、事業化に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>また、農道の整備は、地元からのご要望をもとに、一定基準を満たすものについて、整備の緊急度や、重要度、経済効果等を総合的に勘案し、整備を進めております。</p> <p>ご指摘の農道野屋敷7号線については、喜入瀬々串町内の市道野屋敷線に接続しております。</p> <p>この農道の南部には、星和台団地の南側を通り、県道谷山知覧線に至る農道瀬々串1号線が、既に整備されていることや、前述の判断要件を勘案すると、現状では拡幅整備は難しいと考えております。</p>
7	平川町 男性	<p>平川町の市営住宅は、過疎化対策のために、就学児童がいる世帯などを対象としています。 しかし、町外の小・中学校に通わせる入居者もいるようです。 過疎化対策を徹底するためには、地元学校への通学の意向の問診票などを作成したうえで、入居の抽選をしてはどうかと思ひます。</p>	<p>市営住宅については、地域の活性化のために、就学児のある家族向けの市営住宅を郊外に建てております。 市営住宅の入居は希望が多く、また、偏った申込みがあり、苦慮している面もあります。 地元学校への就学などの意向調査について、担当部局に研究させてまいります。</p>	<p>建設局</p>	<p>既存集落活性化の市営住宅は、地域活性化のための住宅ですので、地元の小中学校に入学するよう要請していきたいと考えております。</p> <p>なお、平川町の市営住宅では、退去する直前に転居予定先の学校に通学することもあったようですが、現在の入居者は、地元の小中学校に通学しているとのことです。</p>

# 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00  
場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	平川町 男性	<p>市営バスの路線は平川町まで来てくれない。</p> <p>鹿児島交通の路線の本数も少なく、地域格差の解消のため、市営バスを運行してほしい。</p>	<p>バスの運行路線は、市内5社のバス会社による協議会で、各地域のバス路線やバス会社が決まり、国で認定されております。</p> <p>現在、廃止路線がでてきている状況であり、市域全体の交通体系について、既定の路線以外にも検討しているところです。</p> <p>検討には時間が必要な状況ですが、現状では、平川地域へのバス路線の新設は困難だと考えております。</p>	交通局	<p>平川地区へのバス路線については、JRが国道と平行して運行しており、民営のバス事業者が必要に見合った運行を行っていると考えております。</p> <p>現状では、採算面においても市営バスの路線新設は困難であることから、ご理解いただきたいと考えております。</p>
9	平川町 男性	<p>① 地域の活性化のために、平川地域にグランドゴルフ場の整備をしてほしい。 現在、計画しているとのことであるが、できる限り早く整備してほしい。</p> <p>② 平川地域の農道の整備について、地権者の同意などを調整し、担当課に検討してもらっているが、ぜひ進めてほしい。</p> <p>③ 農道と県道の交差点が危険であるため、里道整備の一環として、市で隅切り部分の整備をしてほしい。</p>	<p>① 平川地域のグランドゴルフ場の整備については、できる限り早く整備してまいります。 なお、各地域の早急な整備については、土地の無償借り上げなどの協力のもと、地域の要望により整備しておりますので、ご活用を検討ください。</p> <p>② 農道の整備は、全体的な予算のなかで、緊急度をみながら、整備を検討してまいります。</p> <p>③ 現地を調査しないと分かりませんが、県とも協議しながら、必要に応じて担当部局で対応したいと考えております。</p>	健康福祉局  経済局  経済局	<p>① 平川地域のグランドゴルフ場の整備については、平成18年度に、特別養護老人ホーム旭ヶ丘園の隣接地に整備する予定となっております。 また、各地域の早急な整備については、土地の無償借り上げなどの協力のもと、地域の要望により整備しておりますので、ご検討いただきたいと考えております。</p> <p>② 農道の整備は、地元のご要望をもとに、一定の基準を満たすものについて、整備の緊急度や、重要度、経済効果等を総合的に勘案し、整備を進めております。 今後とも、これらを踏まえて、全体的な農道の整備を進めてまいります。</p> <p>③ 農道と県道が接する部分の隅切りは、地元からのご要望をもとに、その箇所を調査し、検討しております。 県道敷の場合は県の許可を得て、民地の場合は土地の寄附承諾を得る中で、整備を検討してまいります。</p>

## 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00  
場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	平川町 男性	<p>平川地域は、自然鳥獣保護区に指定され、禁猟区であるため、イノシシやアナグマなどが住み着き、農作物に被害があります。</p> <p>被害があった後に、駆除をお願いしても、なかなかうまくいきません。電柵などに市の補助があるが、高齢化が進み、負担も大きいため、有害鳥獣の一斉駆除を行ってほしい。</p>	<p>平川地域は自然鳥獣保護区になっているが、有害鳥獣であれば駆除できることとなります。</p> <p>一斉駆除については、担当部局に伝え、可能かどうかも含めて検討させていただきます。</p>	経済局	<p>平川町の一部の地域は、県知事の指定した鳥獣保護区になっており、原則、鳥獣の捕獲はできません。</p> <p>ただし、有害鳥獣による農作物等の被害が発生した場合には、捕獲許可により、捕獲することができます。</p> <p>なお、この捕獲においては、有害鳥獣の捕獲許可期間と捕獲許可数量を限定して行い、無制限の捕獲はできないこととなっております。</p> <p>また、被害発生前に被害を予防する目的での捕獲もできないこととなっております。</p> <p>今後とも、電柵の設置に補助を行い、被害の未然防止を図るとともに、有害鳥獣による農作物等への被害が発生した場合には、迅速な捕獲許可により、有害鳥獣の駆除を進め、被害の拡大防止に努めてまいります。</p>
11	平川町 女性	<p>平川校区には公園がないため、子供達が安心して遊べる公園をつくってほしい。</p>	<p>公園の整備は、地域を限定したものではなく、市域全体で年次的に計画しております。</p> <p>平川校区についても、担当部局に検討させていただきます。</p> <p>また、早急な整備については、土地の無償借り上げなど地域の協力のもと、ちびっこ広場を整備しております。</p> <p>地域にそのような場所があれば、ご活用いただきたいと考えております。</p>	<p>建設局</p> <p>健康福祉局</p>	<p>公園の整備については、周辺環境や地域のバランスなどを十分考慮して整備を進めております。</p> <p>公園の整備には、一定のまとまった用地の確保が課題となることから、今後とも、市民の方々の協力を得ながら、民有地などの借り上げや用地買収による方法等により、公園の適切な配置に努めてまいります。</p> <p>また、各地域の子供の遊び場所の整備については、土地の無償借り上げなどの協力のもと、地域の要望により「ちびっこ広場」を整備しております。</p> <p>この広場は、子供の路上遊びを防止し、母親の声の届く近所の空き地を利用して、安全で楽しく遊べるようにするものですので、地域でご検討いただきたいと考えております。</p>



## 平川小学校での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成18年11月22日（水）19：00～20：00  
場所：平川小学校

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	喜入町 男性	喜入中学校のグラウンドが整備され綺麗になっており、大変ありがたく思っています。 しかし、風が強いときに、近隣に砂が飛んでくるので、対応してほしい。	ご指摘については、教育委員会に伝え、実態調査のうえ、方策を検討させていただいております。	教育委員会	喜入中学校のグラウンドは、平成18年度に表土整備を行っております。 ご指摘の件については、強風時に表土表面の細かい砂が周囲に飛散し、影響を与えていると思われるので、散水施設などを利用し、周辺への砂塵飛散の防止対策をとるよう学校に指導してまいります。
13	下福元町 男性	① 市の公共施設について、空調の使用をもう少し臨機応変に対応してほしい。 職員の方々は環境に取り組み、エアコンを使用しておりませんが、市民が利用する部屋や会議室では、エアコンを使用させてほしい。 先日、谷山市民会館で、踊りの練習がありましたが、もう少し融通をきかせてほしいと思いました。  ② ふれあいトークの開催について、もう1時間遅く開催できないでしょうか。 働いている人などは、19時からでは参加しにくいのではないかと思います。	① 公共施設の空調については、管理運営上、一定の基準を決めております。 しかし、活用されてこそその施設であるため、臨機応変に対応していきたいと考えております。  ② ふれあいトークには、できる限り多くの方々に参加していただきたいと考えております。 できる限り、希望に応じて、夜間の時間帯や、土曜日や日曜日の昼の時間帯などに開催しております。 いろいろなパターンが考えられますので、今後の参考にしてまいります。	環境局  教育委員会  市民局	① 鹿児島市では、事務事業にともなって生じる環境負荷の低減を図るため、「環境配慮率先行動計画」を策定しております。 この計画の中で、「空調温度または風量を調節できる職場においては、室温を夏季（7～9月）は28℃、冬季（1～2月）は19℃を目安に調節」するよう努める行動項目を掲げて、全庁的に取り組んでおります。  そのため、地域公民館でも、エアコンを使用する期間の基準を定めておりますが、ご希望があれば、それ以外の期間でも臨機応変に対応してまいりますので、職員にご相談くださるようお願いいたします。  ② 市長とふれあいトークの開催日時や場所については、参加者の希望や地域のバランスなどを考慮しながら、設定しております。 今後とも、できる限り多くの方々に参加いただけるよう努めてまいります。